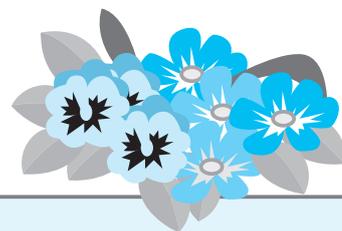


2月定例会は29日に開会し、3月23日に閉会しました。当初予算9件、補正予算8件、条例19件、一般8件、人事4件の計48議案をすべて可決・同意しました。

また、「少年スポーツのあり方」に関する決議を可決しました。（決議文は14ページ掲載）
平成28年度の一般会計当初予算は前年度に比べ24億円増の948億円となりました。

平成28年度の重点政策



- 1 経済の活力と安定した雇用の創出
- 2 市内への人の流れの創出
- 3 子どもを産み育てやすい環境の創出
- 4 利便性が高く、持続可能な地域社会の創出

背景

- ◆国においては平成20年から人口減少社会を迎えており、市場規模の縮小や労働人口の減少などによる経済の停滞をはじめ、社会全体への影響が懸念されている。
 - ◆政府は、「まち」、「ひと」、「しごと」の創生と好循環の確立を目指し、地方創生を政策の柱にしている。経済成長の推進力として、地方創生の更なる後押しとなる対策を進めている。
 - ◆本市においては、国の動きに呼応して、※人口減少に向き合い、対応していくため、昨年10月に「佐賀市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」を策定している。
- ※現在の出生率が続けば、2060年、人口は15万人まで減少と予測

平成28年度の予算総額

会 計		予 算 額	増 減 (前年度比)
一般会計		948億円	+24億円 (+2.6%)
特別会計	国民健康保険	317億2,600万円	△6億3,600万円 (△2.0%)
	国民健康保険診療所	1億1,800万円	+2,400万円 (+25.5%)
	後期高齢者医療	30億1,600万円	+9,800万円 (+3.4%)
企業会計	自動車運送事業 (市営バス)	13億5,000万円	+1億6,000万円 (+13.4%)
	水道事業	60億6,300万円	△6,100万円 (△1.0%)
	工業用水道事業	1,800万円	+500万円 (+38.5%)
	下水道事業	138億8,900万円	△3億4,400万円 (△2.4%)
	富士大和温泉病院事業	19億9,900万円	+2億1,200万円 (+11.9%)

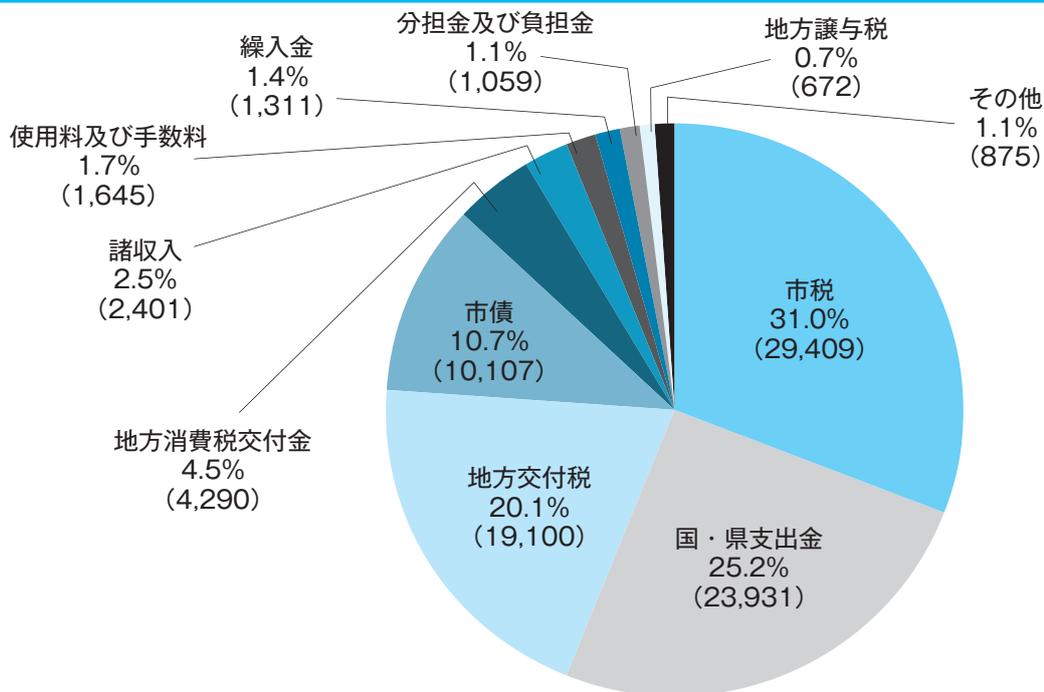
※端数処理のため、増減率が一致しない場合があります。

平成28年度当初予算一般会計の状況

（単位：百万円）

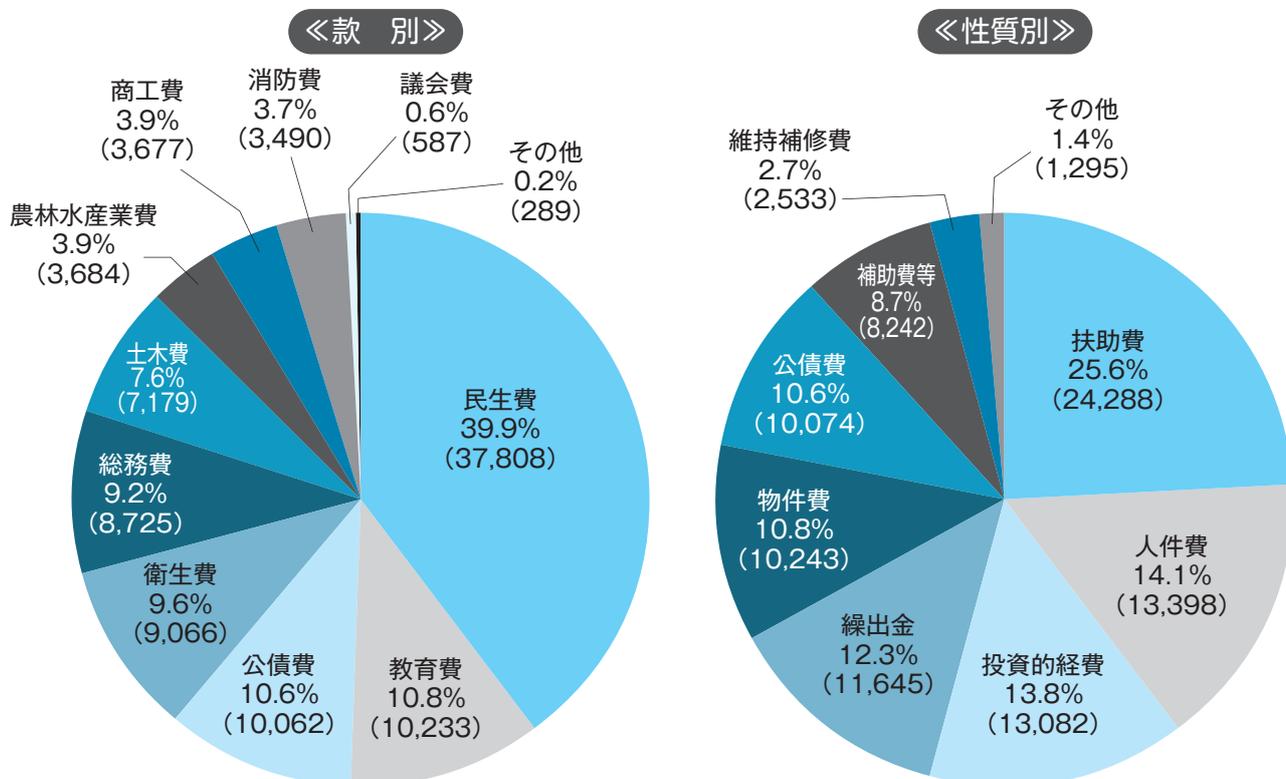
【歳入】

〔歳入総額 948億円〕



【歳出】

〔歳出総額 948億円〕



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。